



▲貝図鑑づくりを楽しむ子どもたち

第18回 環境フォーラムinふくつ 福津の自然を未来につなぐために

今年で18回目を迎える「環境フォーラム in ふくつ」を、10月28日から行われていたサステナフェス2023の最終日、11月5日にイオンモール福津で行いました。
全国から100件以上の応募があった、ゼロカーボンシティふくつのロゴマーク発表をはじめ、環境団体による活動展示、ふくつ環境シンポジウム2023、貝図鑑づくり、上西郷川の生きもの展示など、さまざまなイベントを通して、来場者の皆さんの環境に対する意識を高めることができました1日になりました。



▲ステージで熱唱する市親善大使ミサガの皆さん

第1回 ふくつフェスティバル 親善大使ミサガが登場

初開催となる「ふくつフェスティバル」が11月11日と11月12日にイオンモール福津で開催され、福津市親善大使の「ミサガ」が歌声を披露しました。福津市イメージソングの「You're My Home」をはじめ「はじめまして、ばあちゃん。」などを披露し、途中のじゃんけん大会ではサイン入りのオリジナルタオルがプレゼントされるなど、約40分ほどのステージは大盛況でした。
ステージ終了後には急遽、物販コーナーが設けられ、列を作って待っているファンにその場でサインを書いたCDなどが販売されました。



発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集。掲載を希望する人はプリントした写真を子育て支援センターなかよしに持参するか市公式ホームページでも受け付けています。持参の場合、写真はプリントしたものに限り、データの持ち込みは受け付けられません。毎号先着24人で、3月生まれの赤ちゃんは1月18日(木)が受付期限です。受付、問い合わせ 市子育て支援センターなかよし(ふくとぴあ) ☎35・8382 休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日

1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集

写真申込フォーム

福=福岡 南=福岡南 津=津屋崎 上=上西郷 勝=勝浦 宮=宮司 神=神興 東=神興東

豊村酒造の建造物が国の重要文化財に指定 まちのシンボルが国の宝に

国の文化審議会は、11月24日に豊村酒造の店舗・酒蔵などの建造物を「豊村酒造旧醸造場施設」として重要文化財に新規に指定することを文部科学大臣に答申しました。この後、告示によって「豊村酒造旧醸造場施設」が国の重要文化財に指定されます。なお、福津市における有形文化財(建造物)の重要文化財指定は、今回が初めてです。明治から大正にかけて整備された一連の施設がよく残されていて、酒造の工程を知ることができる点や、店舗兼住宅として福岡市近隣の町家にみられる特徴をよく残している点などが、文化的価値が高いと評価されました。



▲福岡市近郊の町家遺構の中で最大級の規模の主屋

火災防ぎょ訓練 火災を迅速に鎮圧するために

秋季火災予防運動の一環行事として、市消防団と福津消防署が合同で、11月11日に火災防ぎょ訓練を行いました。津屋崎干軒なごみ付近には大勢の人が見物に訪れ、消防団と消防署は、火災の迅速な鎮圧のための連携強化を図りました。



▲しおさい通りで放水する消防団員

明治安田生命から寄附 福津を応援「私の地元応援募金」

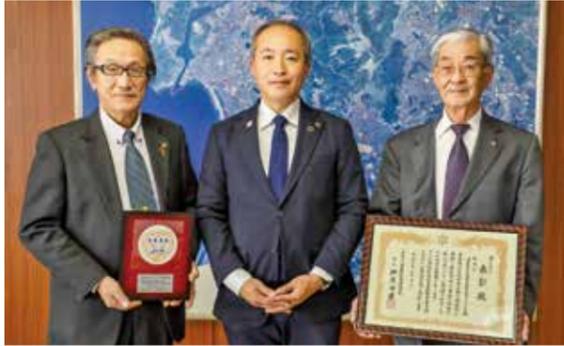
豊かな地域社会づくりに貢献する「地域の元気応援プロジェクト」の一環として、10月26日に明治安田生命保険相互会社福岡支社から市に寄附をいただきました。寄附金は、健康づくりや子育て支援に関する取り組みなどに幅広く活用します。



▲目録を掲げる一瀬隆仁支社長と原崎市長

全国防犯協会連合会会長表彰 長年にわたる活動が評価

31年もの間、子どもをはじめ、地域住民の安全・安心に大きく貢献していることが評価された「津屋崎青少年健全育成 愛の夜間パトロール部会」が全国防犯協会連合会会長表彰を受けました。今後の活躍にも期待しています。



▲盾と賞状を掲げる山口さん(左)と山脇さん(右)

税に関する高校生の作文 福津の高校生が受賞

国税庁が主催する「税に関する高校生の作文」において、福岡工業大学附属城東高等学校の牧之田愛梨亜さんが県東福岡県税事務所賞を受賞。牧之田さんには、11月14日に県東福岡県税事務所長の田島幸博所長から賞状と副賞が贈呈されました。



▲賞状を手に笑顔の牧之田さん(中央)